

令和2年度 青年部活動報告書(令和2年.4～令和3年.3)

ブロック名：東北ブロック

全青会理事提出日

報告日：R2. 7. 3

第1回 令和2年7月5日 ・ 第2回 令和2年10月5日

報告者：菊池 哲

第3回 令和3年1月15日 ・ 第4回 令和3年3月20日

1. 都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活動報告
青森県	R2. 5.15	総会の予定でしたがコロナウイルス問題で総会議案書を各会員へメールし書面による総会を行う 兼ねてから議案として青年部会に賛助会員募集を親会に相談していた所,5月25日に承認された。募集したところ現在10社から応募があり、賛助会員となる予定。 役員会 賛助会員の規約決議及び今後の活動について話し合い
	R2. 5.20	
	R2. 6.26	
秋田県		本来5月に開催予定の総会はコロナの影響により中止。 決算書を作成し役員に配布。 7月の月上旬に役員会議の予定。総会は書面決議で行う予定。
岩手県	R2. 4.16	第1回役員会 通常総会(書面決議)
	R2. 5.22	
福島県	R2. 4. 9	第1回役員会(5名参加) 第30回通常総会(書面による決議にて) 第2回役員会(11名参加)
	R2. 5.22	
	R2. 6.25	
宮城県	R2. 6. 6	総会(書面決議にて)
山形県	R2. 6.10	令和2年度 第1回役員会開催(山形県創造支援センター) 本年度の活動予定についての大筋の協議と会員拡大についての説明。 (次回7月1日役員会開催)

2. ブロックの活動報告

年月日	内容
R2. 6.17	東北ブロック通常総会 及び 任期満了による役員改選 及び 役員会

3. 構造設計者との交流活動の状況報告(各府県で実績があれば記入願います。)

年月日	内容

4. その他(近況報告・市況等)

府県名	内 容
岩手県	<p>稼働率については、50～100%とばらつきがあり全同月と比較すると平均が8.4%下がっている。手持ち工事量も前年同月の平均が0.9%の低下となっている。当業界の足踏み感に加え新型コロナウイルスの影響も少なからず出ているように感じる。</p> <p>事業について 本年度の事業については新型コロナウイルスの感染状況を注視しながらの実施となる</p> <p>青年部の運営について 会員については徐々にではあるが次代を担う若手が加入している。しかしながら若手の入会よりここ数年で青年部を卒業していく会員のほうが多いため加入勧奨の強化と会員の卒業時期の延長などバランスをとる必要がある</p>
宮城県	<p>S・Hグレードは、年内の山積みはあるが、建方が延期になるなど不透明感が強い。来年の話は多く来ているが、まだ図面も無く、工期も不透明で雲を掴むような話である。Mグレード以下は、中小物件も少なく山積み・稼働率ともに低い。見積りも少ない上にコロナの影響がどう響いてくるのか、今後に不安。</p>
秋田県	<p>5月時点では、各社 受注済み 及び 製作進行中の物件によりコロナの影響は少ないようだが、今後は先行き不透明で不安との声が多数である。</p>
福島県	<p>各社山積は10～12月くらいまで。ただし工程延期により、7・8月頃の仕事が薄くなる企業もあり。その一方で、直近での建方予定物件の相談があるなど不透明な部分がある。また、設計者がテレワークにより図面の決まりが悪く、稼働中の工事についてもスムーズに加工できないことが多々あり工程管理が難しい。</p>
青森県	<p>Hグレード年内いっぱい～来年3月頃まで受注見込み有り。Mグレードは3～4ヶ月仕事量有り。全体的には仕事量はあるようですが、若干新型コロナウイルスの影響で建方及び図面の遅れが出ているところもある</p>
<p>※この報告書は全国配信しますの個人情報や誤報となるものの記載はお控えください。</p>	